

市長記者会見資料

開催日：令和3年7月12日（月）

13時00分から

1	お茶と宇治のまち歴史公園の開園について	…	1
2	子育てにやさしいまち実現プロジェクトについて	…	2
3	宇治市民の皆さまへのメッセージ ～「まん延防止等重点措置の解除」にあたって～	…	7
4	令和2年度 一般会計決算の概要について	…	9

お茶と宇治のまち歴史公園の開園について

令和 3 年 7 月 12 日
宇治市都市整備部歴史まちづくり推進課
谷口 課長 (0774-21-1602)

お茶と宇治のまち歴史公園は、国史跡「宇治川太閤堤跡」の保存・活用をはじめ、ミュージアムや宇治茶体験などを通じて、宇治の歴史・文化や宇治茶に関する魅力の情報発信を行う施設として、平成22年度から整備を進めて参りました。

新型コロナウイルス感染症の影響等も一定目途が立ち、来園者の方に、より快適な環境の中で、憩いくつろげる空間をご提供できる状況であると判断し、この度、開園の日程を決定いたしましたので、お知らせいたします。

なお、下記のとおり開園を記念し、小規模ながら開園式典を予定しております。

記

1. 式典日時：令和3年8月21日（土） 10：00から
2. 開催場所：お茶と宇治のまち交流館
3. 主催者：宇治市、株式会社宇治まちづくり創生ネットワーク
4. 式典概要：①交流館前にてテープカット
②交流館内にて式典実施
 - ・来賓（調整中）（京都府知事・近畿地方整備局長・文化庁地域文化創生本部本部長代理など）
 - ・感謝状贈呈（交流館愛称考案者）「茶づな」

なお、8月17日（火）18日（水）に近隣市民等への内覧会を予定しております。

- | | | |
|---------------|---------|----------------------------|
| ・内覧会（地元商店会対象） | 8/17（火） | 10：00～12：00
14：00～16：00 |
| ・内覧会（近隣市民対象） | 8/18（水） | 10：00～12：00
14：00～16：00 |

子育てにやさしいまち実現プロジェクト

令和3年7月12日
 宇治市政策経営部経営戦略課
 大北課長(0774-20-8698)

Story 私たちが考える「子育てにやさしいまち」とは、乳幼児から学齢期、進学、就業、出会い・結婚、妊娠・出産、そして子育て期間にわたるライフステージを通じて「住んでよかった」を実現できるまちです。

このプロジェクトでは、ひとの交流、まちの活性化、環境整備等による「住んでよかった」の実現を通じて、まちの魅力の「伝えたい」を促進し、宇治に「住みたい」を実現する、好循環の創出に取り組みます。

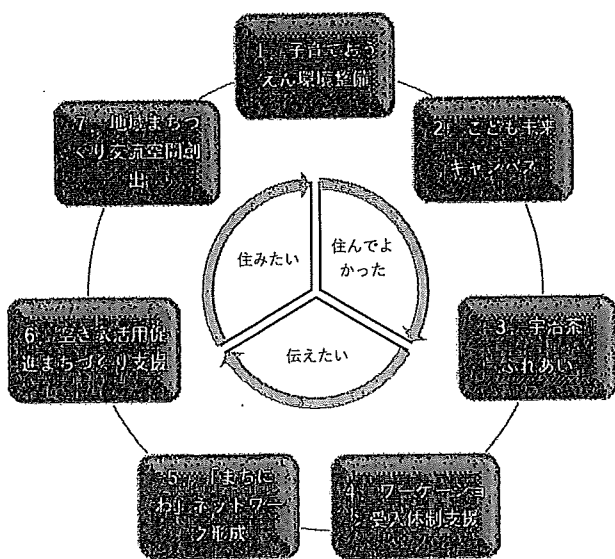
そんなプロジェクトが中宇治エリアから始まります。

Concept 「子育てにやさしいまちづくり」がキーワードです。

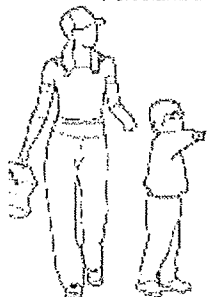


多様な主体により分野横断的に「子育てにやさしいまちづくり」に取り組みます。
 このプロジェクトはこれからの宇治の「まちづくり」です。

Action まずは中宇治エリアをモデルエリアに設定し7つの新たな事業に取り組みます。



- | | |
|--------------------------------|-----------|
| 1. 安心して外出できる環境整備への支援 | こども福祉課 |
| 2. こども向けの職場体験・起業講座 | 産業振興課 |
| 3. 保育所で宇治茶を通じて地域の産業に触れる | 保育支援課 |
| 4. ワークेशन環境整備により将来的な移住・定住へつなげる | 観光振興課 |
| 5. 点在する「まち」の魅力を体系的に捉え、魅力を発信 | 経営戦略課 |
| 6. 空き家を活用し就業場所等の確保を推進 | 住宅課空き家対策室 |
| 7. 子育て世代が集いやすい新たなコミュニティ空間を創出 | 自治振興課 |



ワーケーション受入体制を整備するための補助金受付を開始します。(7月13日受付開始)

ワーケーション環境に必要な施設整備や備品設置に要する経費に対して補助金を交付します。

(目的)

新型コロナウイルス感染症の影響等により、分散型社会への移行やライフスタイルの変革へのニーズが高まっており、若者や子育て世代をターゲットに、ワーケーションの受け入れ環境整備を行い、宇治市におけるワーケーションの普及を目指す。

(制度概要)

- 補助率・上限額
2分の1以内。1補助対象事業者に交付する補助金は500千円を限度とする。
- 補助対象事業者
市内においてワーケーションの提供を行おうとする、宿泊施設やコワーキングスペース等を運営する事業者。
- 対象事業例
 - ・ 部屋の仕切設置等の改修
 - ・ オフィス用の机、椅子および、パーテーション等の備品購入費
 - ・ Wi-Fi環境整備に係る初期費用

宇治市こども未来キャンパスを開講します。(7月14日受付開始)

産業交流拠点「うじらぼ」にて、こども向けの起業スクールや体験スクールを実施します。

(目的)

こどもと保護者(小・中学生のみ)を対象に、起業・体験スクールを開催し、未来を担うこども達が多様な働き方を選択し、挑戦できる環境づくりを行う。

(内容)

	小・中学生	高校生
対象	小学4年生～中学生(保護者参加可) (市内在住)	高校生
内容	商いやデザインを学び、「社会って面白い!」を体感し、一人ひとりがプロジェクトを通して社会を少し変化させることに挑戦	多様な働き方やビジネスの基礎等を学び、高校生チームでビジネスを構築
実施日	第2.4土曜日+第1土曜日 (8月22日(日)開講) 体験会:7月31日、8月7.9.10日	第3土曜日 (8月21日(土)開講)
実施回数	全20回	全8回

空き家活用促進まちづくり支援事業の補助対象事業者を募集します。(7月15日受付開始)

まちなみ景観を保全しながら子育て世代の就業場所確保等の空き家等利活用につながる取組に補助を交付しますので、補助事業者を募集します。

(目的)

空き家を活用し、子育て世代の就業場所や住居、コミュニティの場所等を確保する取組を通じて、子育てにやさしいまちづくりを推進する。

(補助対象事業及び補助額)

① 基礎的活動補助

下記の取組を全て実施した場合、その経費を補助します(上限3,000千円)。

- ・ 対象地域内における空き家の把握と物件抽出
- ・ 所有者等の利活用意向調査等、利用希望者のヒアリング等
- ・ 利活用計画の策定

② アドバイザリー活動補助

基礎的活動を全て実施した上で、下記の取り組みを全て実施した場合、利活用提案1件あたり1,000千円(上限)を加算します(最大2件)。

- ・ 具体的な活用提案のための詳細調査設計
- ・ 利用希望者への情報発信、市場調査
- ・ 利活用計画に基づくマッチング

(補助対象事業者)

上記補助対象活動について、実施方法等に関する提案書を提出いただいた中から、審査により1者を補助対象事業者として選定します。

子育ておうえん環境を整備するための補助金受付を開始します。(7月27日受付開始)

乳幼児がいる家庭でも安心して外出できる環境に必要な施設整備や備品設置に要する経費に対して補助金を交付します。

(目的)

子育て世代の外出ニーズに対して、商店街店舗等に対して環境整備補助を実施することで、子育て世代の外出支援と併せて、市内外の子育て世代を商店街等へ呼び込むことで、まちの賑わいを創出する。

(制度概要)

- ① 施設整備補助 授乳室、子ども用トイレ、一時預かりスペース等の設置
(補助率2/3・上限2,000千円・2件程度)
- ② 備品設置補助 幼児用チェア、おむつ交換台等の備品購入
(補助率2/3・上限200千円・15件程度)
- ③ 子育て支援補助 キッズメニュー開発、子育て世代対象イベント、親子限定サービス等の実施
(補助率10/10・上限30千円・50件程度)

まちにわワークショップを実施します。(7月31日、8月1日)

「まちにわ」ネットワーク形成事業の取組として、菟道小学校の児童を対象にまちあるきワークショップ等を実施します。

(目的)

小学校の児童を対象としたワークショップを実施し、自分たちが暮らすまちづくりに係わることで、地域への愛着の醸成を行うとともに、児童目線で、こどもの居場所のあり方を考える。

また、宇治のこれからについて、自ら考え、意見を交わしながらともに行動することで、主体的にまちづくりに係わる機会を創出する。

(内容)

- ・ まちあるき
- ・ マップづくり*
- ・ 模型づくり

菟道小学校の児童1～6年生を対象(低学年の児童は保護者同伴)に、まちあるきワークショップを実施し、こどもの視点で地域の魅力を発見してもらう。また、その魅力をマップ*に落とし込んでもらう。

また、どんな遊び場があれば集まりたいかなど、模型を作りながら児童自ら考えてもらう。

*児童が作成したマップをもとに、公開用のマップ作成予定

各事業の概要等

No.	事業名	担当課	概要	当面の進捗
1	子育ておうえん 環境整備事業	こども福祉課	店舗等が実施する、乳幼児のいる家庭が安心して外出できるための授乳室や子ども用トイレの設置などの環境整備に対して支援	地域と連携して取り組むため、今後、関係団体や地域の商店街へ説明を実施 7月27日 こども福祉課にて受付開始
2	こども未来キャンパス事業	産業振興課	産業交流拠点「うじらば」にて、未来の人材育成やふさとへの愛着醸成に向け、地域の事業者等と連携して、子ども向けの起業スクールや体験スクールを実施	○小・中学生向け講座（保護者参加可）：20回開催予定（8月22日(日)開講・7月31日(土)から体験会あり） ○高校生向け講座：8回開催予定（8月21日(土)開講）
3	宇治茶ふれあい事業	保育支援課	保育施設に、茶商等の宇治茶産業界関係者の方をお招きし、宇治茶に触れる機会を創出する	7月下旬以降に茶商の方等を保育施設へ招致予定
4	ワーケーション 受入体制支援事業	観光振興課	若者や子育て世代をターゲットに、将来的な移住・定住につなげるワーケーションの受入環境整備への支援や滞在型ツアーの実施	○補助事業 7月12日 宇治市HPにて事業案内開始 7月13日 観光振興課にて受付開始 ○滞在型ツアー 秋以降開催予定 (新型コロナウイルス感染症の状況による)
5	「まちにわ」 ネットワーク形成事業	経営戦略課	まちの魅力発信を目的とした「まちにわ」ネットワーク構想及び「まちにわ」マップを作成 ○小学生や保護者を対象としたワークショップの実施 ○動画による魅力発信 ○ネットワーク構想の策定	アーバンデザインセンター宇治との協働により事業を推進 7月31日、8月1日に小学生を対象としたワークショップを実施
6	空き家活用促進 まちづくり支援事業	住宅課 (空き家対策室)	空き家を活用した、子育て世代の就業場所の確保等の取組を通じて、住みたいと思うまちづくりを推進するため、空き家等の基礎的調査、利活用・改修アドバイザー業務を行う事業者を対象に補助金を交付	○補助事業 7月15日 住宅課空き家対策室にて受付開始
7	地域まちづくり 交流空間創出事業	自治振興課	地域の店舗等を活用した、若者や子育て世代が集いやすく、居心地の良いコミュニティスペースやICTを活用した交流空間を創出するための「場」・「機能」・「仕組み」づくりを行う事業者を対象に補助金を交付	7月下旬に公募開始予定

宇治市民の皆さまへのメッセージ
～「まん延防止等重点措置の解除」にあたって～

令和3年7月12日

宇治市長 松村 淳子

京都府に適用されていた「まん延防止等重点措置」が7月11日に解除されました。市民、事業者の皆さまの感染拡大防止へのご協力などにより、宇治市での新規感染者数は5月下旬以降1桁の人数で推移しており、とりわけ高齢者の新規感染者は減少しています。

しかし、感染力が強いとされている変異株による感染が京都府内でも確認されるなど、感染再拡大が懸念される状況が続いています。

特に、今後、夏をむかえて人と人との接触機会が増え感染リスクが高まることを考えますと、これまで以上に十分な警戒が必要です。

I 市民の皆さまへのお願い

基本的な感染防止対策を徹底し、引き続き感染拡大防止に取り組んでいただくようご協力をお願いいたします。

- ・ 不要不急の帰省や旅行など都道府県をまたぐ往来の自粛
特に緊急事態措置やまん延防止等重点措置が実施されている地域への往来自粛
- ・ 会話時における正しいマスクの着用
- ・ 帰宅時や食事前のこまめな手洗いの励行
- ・ 3密（密閉、密集、密接）の回避
- ・ 感染をしない、させないためのワクチンの接種

II 宇治市におけるワクチン接種の状況

現在の状況

65歳以上の高齢者

- ・ 7月中に、希望する方の2回目接種が完了見込

65歳未満の方

- ・ 7月2日から基礎疾患のある方の予約を開始
- ・ 7月19日から、55歳から64歳の方の予約受付開始案内を送付予定
以降、ワクチンの供給状況を踏まえながら、年齢順に段階的に案内を送付する予定
なお、介護施設・障害者施設・保育施設等の従事者等については、クラスター発生予防の観点からすでに接種を開始

現在、ワクチン供給量が減少している状況ですが、国や京都府に対して安定したワクチンの供給を要望し、11月末までには希望されるすべての市民の皆さまのワクチン接種ができるよう、関係機関・団体と連携を密にしながら最大限の努力をしております。

Ⅲ 市主催事業の開催、市管理施設の利用について

1 市の主催事業の開催

- ・ 期 間 : 8月11日まで
- ・ 人数制限 : 5,000人以下
- ・ 収 容 率 : 50%以内
(大声での声援等がないことを前提としたものは100%)
- ・ 開催時間 : 21時まで

2 市の管理施設の利用

- ・ 期 間 : 8月1日まで
- ・ 人数制限 : 5,000人以下
- ・ 収 容 率 : 50%以内
(大声での声援等がないことを前提としたものは100%)
- ・ 利用時間 : 21時まで
- ・ 飲食の制限 : 20時30分まで会場内の設定したエリアで可能

今後も市民の皆さまの安全・安心を守ることを最優先に、感染拡大防止と市内経済と市民生活への影響を最小限にとどめるよう、国や京都府、関係機関などと連携を十分に図り、全力をあげて取り組んでまいります。

令和2年度 一般会計決算の概要

令和3年7月12日
 宇治市政策経営部財務課
 三品課長(0774-20-8715)

1. 令和2年度一般会計決算のポイント

- ▷ 新型コロナウイルス感染症への対応策などにより過去最大規模の決算
- ▷ 中期計画に掲げる様々な重点的施策も着実に実施
- ▷ 厳しい財政状況の中でも財政健全化推進プランの取組などにより
 単年度収支は3年連続の黒字

決算規模は、新型コロナウイルス感染症への対応策のほか、小・中学校の大規模改修やお茶と宇治のまち歴史公園の整備などの重点的施策にも着実に取り組んだことにより過去最大の約870億円

単年度収支は約1.5億円の黒字となり、財政健全化推進プランの取組以降、3年連続で黒字となったが、経常収支比率はいまだ90%を超える水準となる見込みであり、依然として厳しい状況は続いている



引き続き、財政健全化に向けた取組を進めつつ、新型コロナウイルス感染症への対応策などの喫緊の対応をはじめ、次期総合計画における新たな施策など、必要となる取組をしっかりと進めていく

令和2年度一般会計決算収支 (単位:百万円)

	令和2年度	令和元年度	増減額	増減率
歳入総額 A	87,360	63,732	23,628	37.1%
歳出総額 B	86,517	62,976	23,541	37.4%
形式収支 C=A-B	843	756	87	11.5%
翌年度に繰り越すべき財源 D	174	241	△ 67	△27.8%
実質収支 E=C-D	669	515	154	29.9%
前年度実質収支 F	515	285	230	80.7%
単年度収支 E-F	154	230	△ 76	△33.0%

令和2年度の主な取組

【新型コロナウイルス感染症への対応策】

約218億円

▽ 国の実施する支援や施策にスピード感を持って対応

市民への支援

- ・ 特別定額給付金
市民1人あたり10万円を給付
- ・ 子育て世帯臨時特別給付金
子育て世帯の生活を支援するため、給付金を給付
- ・ ひとり親家庭臨時特別給付金
ひとり親家庭の収入の減少等を支援するため、給付金を給付

小・中学校1人1台端末の整備

- ・ 令和2年度3学期から全小・中学校で運用を開始

▽ 市内の状況やニーズに応じた宇治市独自支援をきめ細やかに実施

市民への支援

- ・ 新生児応援臨時特別給付金
子育て世帯の家計を支援するため、給付金を給付
- ・ 水道料金の基本使用料、量水器使用料を2期分免除

福祉施設などでの感染防止対策を徹底

- ・ 入所施設等へのPCR検査費用を助成
新規入所者のPCR検査費用を負担した事業者を支援
- ・ 感染症対策の専門家を派遣
福祉施設に感染症対策の専門家を派遣し、実地研修を実施

厳しい状況にある事業者等への支援

- ・ 事業者おうえん給付金
事業者等を支援する給付金を給付(個人事業者10万円、中小企業等20万円)
- ・ 中小企業等事業継続支援金
中小企業等の事業継続及び売上回復・向上を支援するため、支援金を給付
- ・ プレミアム付デジタルクーポンの発行
スマートフォンで利用可能なプレミアム付デジタルクーポンを発行

小・中学校の児童生徒への学習支援

- ・ 学校再開後の児童生徒への学習支援のため、まなび支援員を配置

ICTを活用した感染防止対策

- ・ 電子図書館サービス
来館せずにスマートフォンなどから閲覧・貸出ができるサービスを導入(府内初)

【中期計画における重点的施策】

▽ 安全・安心なまちづくりの推進

早期の災害対応、犯罪抑止等のため、防災・防犯カメラを設置 約1800万円
・ 木幡熊小路、五ヶ庄西川原など市内14か所に設置

黄檗公園の防災機能を強化 約4億5800万円
・ 地域の防災拠点機能の強化としてグラウンド改修、体育館の空調改修を実施

▽ 戦略的な産業活性化の推進

事業の担い手の確保 約740万円
・ 産業会館1階の産業情報コーナーを改修し、産業交流拠点「うじらぼ」を整備

▽ 誰もが生き生きと暮らせるまちづくりの推進

生活困窮世帯等への学習支援 約300万円
・ 大久保青少年センターを追加(市内2か所目)

日常生活圏域の見直しに伴い地域包括支援センターを追加 約1億3700万円
・ 南部・三室戸地域、榎島地域包括支援センターの2か所追加

特別養護老人ホームの大規模改修に対する補助 約690万円
・ 宇治明星園 10床増床(令和2年5月竣工)

▽ 切れ目のない総合的な子育て支援

育成学級の定員拡大に向け施設整備を実施 約1億1800万円
・ 菟道第二育成学級

小・中学校の大規模改修 約9億9700万円
・ トイレ改修工事などを実施
(トイレ改修については市内全小・中学校で完了)

多胎妊婦への健康診査を拡充 約30万円
・ 基本健診 14回 → 20回(6回追加)
超音波検査 4回 → 7回(3回追加)

▽ 宇治の魅力を活用したまちづくりの推進

お茶と宇治のまち歴史公園の整備 約14億1900万円
・ 令和3年度のオープンに向け、施設整備などを実施

2. 歳入決算の状況

- ・市税は法改正による法人税率改正、新型コロナウイルス感染症にかかる徴収猶予の影響などにより3億1千万円減の約240億9千万円
- ・国庫支出金は新型コロナウイルス感染症への対応策や、幼児教育・保育の無償化の影響などにより約224億3千万円増加

(単位:百万円)

	令和2年度	令和元年度	増減額	増減率
市税	24,090	24,401	△ 311	△ 1.3%
各種交付金	4,398	3,910	488	12.5%
地方交付税	7,158	7,354	△ 196	△ 2.7%
国庫支出金	34,728	12,300	22,428	182.3%
府支出金	5,402	5,157	245	4.8%
市債	5,476	4,631	845	18.2%
その他	6,108	5,979	129	2.2%
合計	87,360	63,732	23,628	37.1%

3. 歳出決算の状況

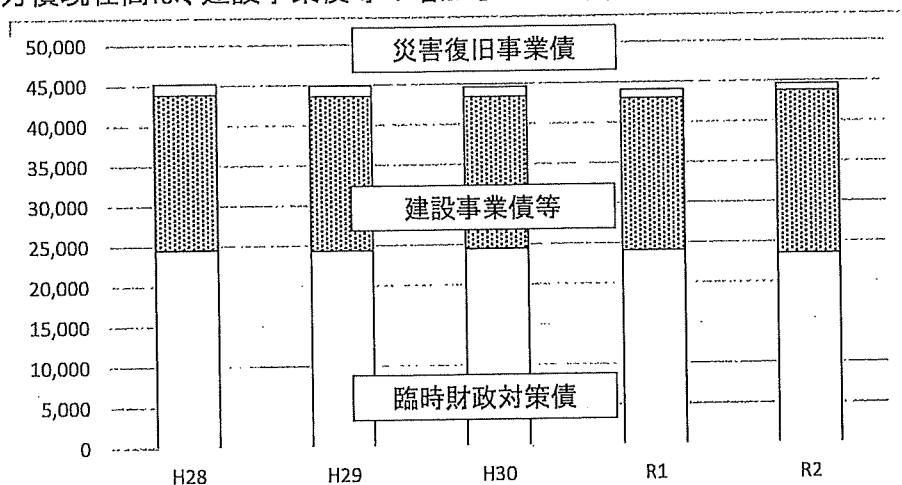
- ・民生費は特別定額給付金の実施などにより約198億6千万円増加
 - ・土木費はお茶と宇治のまち歴史公園交流ゾーンの整備や黄檗公園の再整備などにより約12億2千万円増加
- ※扶助費は医療関連経費が減少したものの、幼児教育・保育の無償化の影響などにより増加する見込み

(単位:百万円)

	令和2年度	令和元年度	増減額	増減率
総務費	7,632	6,809	823	12.1%
民生費	48,964	29,101	19,863	68.3%
衛生費	5,179	4,563	616	13.5%
商工費	2,580	2,109	471	22.3%
土木費	6,960	5,737	1,223	21.3%
消防費	2,154	2,144	10	0.5%
教育費	6,262	5,294	968	18.3%
公債費	5,139	5,437	△ 298	△ 5.5%
その他	1,647	1,782	△ 135	△ 7.6%
合計	86,517	62,976	23,541	37.4%

4. 地方債現在高の推移

地方債現在高は、建設事業債等の増加などにより約445億9千万円

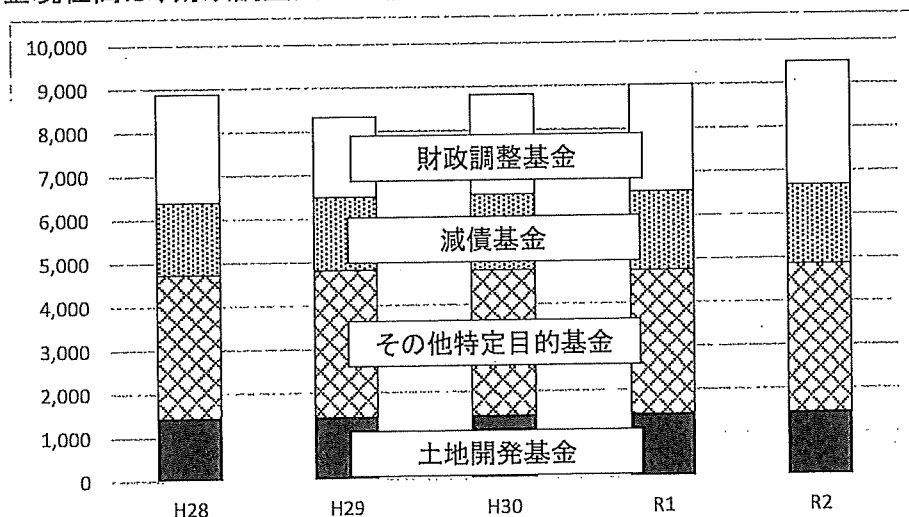


(単位: 百万円)

	H28	H29	H30	R1	R2
地方債現在高	45,213	44,893	44,583	44,034	44,586
うち災害復旧事業債	1,351	1,321	1,182	1,029	837
うち臨時財政対策債	24,548	24,355	24,505	24,062	23,569

5. 基金現在高の推移

基金現在高は、財政調整基金の積み立てなどにより、4億9千万円増の約95億円



(単位: 百万円)

	H28	H29	H30	R1	R2
財政調整基金	2,495	1,838	2,295	2,452	2,829
減債基金	1,652	1,680	1,733	1,807	1,812
その他特定目的基金	3,301	3,371	3,347	3,305	3,413
土地開発基金	1,436	1,441	1,444	1,447	1,450
基金現在高	8,884	8,330	8,819	9,011	9,504

ミライのドアあけよう!

こどもミライ キャンパス

@うじらぼ



世界でたった1つの

本づくり

プログラミングで

**オリジナル
ゲーム制作**

アプリで自分だけの

グッズ制作



日時

7/31 (土)

8/9 (月)

第1部 11:00 ~ 13:00

第2部 14:30 ~ 16:30

8/7 (土)

8/10 (火)

※ご希望の日程および開催枠を選択いただき、ご参加ください

概要

実は10歳から簡単に出来ちゃう
「世界でたった1つの本づくり」
「自分だけのグッズ販売」
「オリジナルゲーム制作」
をイベント授業にしました!
裏面にて詳細をご確認ください

対象 小学4年生~
中学3年生
費用 無料
定員 10名(各回)
場所 うじらぼ

主催 宇治NEXT
(宇治市・宇治商工会議所)
運営 株式会社COLEYO
協力 宇治市教育委員会

お申し込み



お問い合わせ

info@coleyo.co.jp

ご応募
締切

定員に達するまで または、
各開催日の前日 となります。

本イベントは、コロナウィルスの状況も踏まえ、少人数での実施・入室時の手洗いうがい・参加者のマスクの着用・換気・飛沫が飛ばない席の配置など対策を徹底して行います。 ※状況によりイベントを中止する場合がございます。

宇治市子ども未来キャンパスとは

「今の子どもは挑戦心がない」なんてよく聞きますが、それって本当ですか？本当は好きなことや、やってみたいことはあるけど、やり方がわからないだけだったりしませんか…？インターネット、スマホ、アプリの普及で「え？そんなこと子どもに出来るの？」と思うようなことに挑戦し、子どものうちから社会とつながることができる世の中になってきています。

宇治NEXTが主催する本スクールは8月から3月まで開講を継続して行い、子どもたちが自分の社会の繋がり方を身につけ、社会に挑戦を共に行うスクールです。スクールへの参加に関しては、本イベントのフォームよりご参加希望をいただけます。

広げる・深める・やってみるの3つのステップ

自分の興味を発見し、それを通して世の中にアプローチする体験を提供するスクールを毎月第1・2・4土曜日に実施します。(10月, 2月は第2・4土曜のみ)

1 広げる

8つのテーマの
アウトプット授業で

武器を手に入れる!

2 深める

フィールドワークと
キャリア授業で

地域と自分を知る!

3 やってみる

好きなこと×地域
でプロジェクトを

実行する!

概要

本スクールは2021年8月～2022年3月まで開講を行い、継続して通っていただく形式となります。

開講時間 月2回
10:00-13:00 / 14:00-17:00 (2枠)

開催場所 産業交流拠点うじらぼ

対象年齢 小学4年生～中学3年生

参加人数 各枠10名
(親子参加可能) ※参加無料

申込期間 7月14日～8月13日

選べる3つのイベントコンテンツ

世界でたった1つの 本づくり



本の制作サービスを使って、オリジナルの写真集を作成します。作った本は1-2週間ほどでお手元に届きます。

プログラミングで オリジナルゲーム制作



Scratch を用いて、簡単なゲームを作ります。最後の30分には自分なりにアレンジを加え、自分だけのオリジナルゲームを作成!

アプリを使って 自分だけのグッズ販売



デザインアプリを使って、自分だけのTシャツをデザインし、その場でネット販売します。Tシャツ以外にカバンやグラスも作れます。

イベント開催詳細

イベント詳細

- ▶ **対象** 小学4年生から中学3年生
- ▶ **費用** 参加費無料
- ▶ **日程** 7月31日 / 8月7日 / 8月9日 / 8月10日

第1部 11時～13時 第2部 14時半～16時半

※ご希望の日程および開催枠を選択いただき、ご参加ください

イベント会場

うじらぼ

〒611-0021
宇治市宇治琵琶45-13
宇治市産業会館1階
(最寄り駅)
JR宇治駅 徒歩15分
京阪宇治駅 徒歩25分



企画・運営



宇治NEXT(宇治市・宇治商工会議所)

企業の皆様のご多様なご相談にお応えする産業支援拠点として、宇治市と宇治商工会議所にて宇治市産業会館に令和元年6月に開設しました。

株式会社COLEYO

社会が日々アップデートされていく一方で、教育は時代に置き去りにされていないだろうか、そんな課題意識から今必要な教育コンテンツの企画・開発を実施。完全オーダーメイドプロジェクト型学習教室「studio あお」、寺社仏閣でのテクノロジー教育「寺子屋LABO」、オンキャンパス型パーソナライズドPBL教室「スタジオアル」を運営する。

協力

宇治市教育委員会

高校生

全学年 対象

特別企画

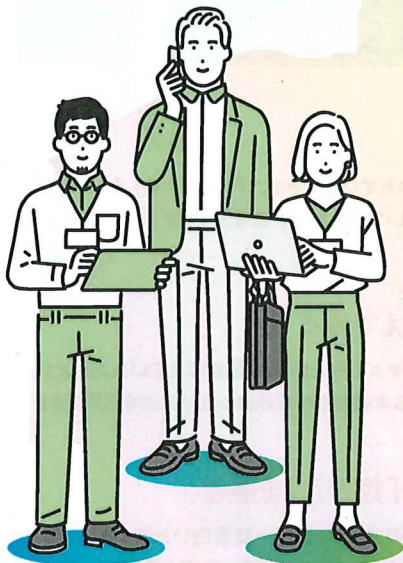
参加費
無料!

作ってみよう!

自分たちで

未来の選択肢を

多様な働き方を知って、



 UJI City

MIRAI CAMPUS

宇治市未来キャンパス2021

開催
日程

2021年

8/21 9/18 10/16 11/20 12/18 1/15 2/19 3/19
(土) (土) (土) (土) (土) (土) (土) (土)

2022年

開催
時間

全日程 14:00 ~ 17:00

宇治市未来キャンパス2021の詳細は
下記URLとQRコードから

<https://www.moved.co.jp/uji-mirai/>

開催
場所

産業交流拠点「うじらぼ」

〒611-0021 宇治市宇治琵琶45-13 宇治市産業会館1階
【最寄り駅】「JR宇治駅」徒歩15分 / 「京阪宇治駅」徒歩25分





高校生の
みなさん!

「宇治市」をテーマに未来の選択肢を “自分たち”で作ってみませんか?

時代の変化に加え、「コロナ禍」で一変した働き方の常識。この先、更なる技術革新や社会情勢の変化に伴い、高校生のみなさんの未来はますます変化する事が予想されます。その急速な変化を遂げているこの世の中には、みなさんの想像を超えた様々な職種・働き方が存在します。今回の宇治市未来キャンパスでは、今現在ある多様な働き方や実際の仕事のノウハウを学んでいただき、それらを基に「宇治市」をテーマにして“将来こんな事(事業)をやりたい”を具現化するシミュレーション講座をご用意いたしました。自由な発想と常識にとらわれない視点で、みなさんの未来の選択肢を一緒に作ってみませんか?

「宇治市未来キャンパス2021」で学べる・できること



01



「働く」と「宇治市」を知る

世の中にある多様な職種・働き方を学びつつ、実際にその働き方を実践されている方から、「働く」の楽しさや可能性について学べます。また、今回のテーマでもある「宇治市」についても改めて学ぶ事ができます。

02



学んだことをベースに、自分の「やりたい」を考えてみる

01で学んだ事をベースに、みなさん一人一人に「宇治市」をテーマに“やりたい”事業を考えていただきます。「お金」や「成功の可能性」などを考慮しながら、実際の会社でも行われている本格的な事業の立ち上げ方法を経験できます。

03



事業アイデアの最終発表に向けて、「自分で」or「誰かと」を選ぶ

事業アイデアが出来たら一度発表をしていただきます。その上で、自分のアイデアが一番面白いと思ったら仲間を集めるもよし。他の人のアイデアが面白そうだなと思ったら、その人の事業仲間になり、一緒に事業の具現化に取り組むもよし。最終発表に向けて自分はどうしたいのかを決めていただきます。

04



事業アイデアの最終発表

キャンパス内外で仲間と連携し、事業アイデアをプレゼン出来る形にして最終日に全員の前で発表していただきます。みなさんの未来の選択肢となるような、魅力ある事業アイデアを楽しみながらぜひ作り上げてみてください。

ファシリテーター 株式会社ムーブド

MOVED

全員フルリモート&複業メンバーで事業展開し、
“時間と場所に囚われない自由な働き方”を実現する会社。



代表取締役
渋谷 雄大

ICTコミュニケーションズ株式会社コンテンツビジネス事業部長として、IT研修講師・コンテンツ開発を経験。その後サイボウズ株式会社のエバンジェリストとして年間150以上の講演・セミナーを担当している。2018年に株式会社MOVEDを創業。自身も複業の働き方を実施しながら、30名の全員フルリモート&複業メンバーと事業展開。自身のリアルな経験を活かした伝わるプレゼンの指導を独みとしている。元鍼灸師・スポーツトレーナー。著書「伝わるプレゼンの法則100」(大和書房)



お申し込み方法

下記URLか右下QRコードからアクセスいただき内容に従ってお申し込みください。

<https://ux.nu/dcjt>

お申し込み期間

2021.7/14(水)～8/13(金)

※定員数を超過した場合は、先着順での受付とさせていただきます。ご了承ください。

スマホで
読み込んでネ。



お問い合わせ 宇治市役所産業地域振興部 産業振興課 TEL 0774-39-9621